2022 年度　5月 JAMSNET 日本_定例理事会議事録

日時　:2023 年 5 月 2 日（火）　19 時 30 分-20 時 30 分（東京）5 時 30 分-6 時 30 分（NY）
会場　:オンライン開催
参加者（敬称略・50 音順）
　理事長:濱田篤郎
　理事　:石塚勇人, 岡田慎一郎, バーンズ亀山静子, 福永佳津子,
　　松永優子
　監事　:古閑比斗志
　事務局:柏原誠, 島谷和恵, 長谷川真人
欠席（敬称略）
　理事　:井上孝代、鈴木満、本間俊一
　監事　:和田仁孝
　事務局:入沢厚
＝＝

1.　理事長挨拶、議長・書記・議事録署名人指名

　議長:　濱田理事長
　書記:岡田
　議事録署名人:　　石塚理事,　　松永理事

2.　審議事項

1）6 月 25 日総会スケジュールについて　<u>濱田理事長</u>

・日時:2023 年 6 月 25 日（日）午後 2 時～午後 4 時半
・場所:オンライン開催
　（役員および事務局のみ東京医科大学病院8階の会議室に参集）
・プログラム
　午後 2 時～2 時 40 分:総会（日本会員のみ対象）
　午後 2 時 45 分～4 時:ラウンドテーブルディスカッション
　　（ジャムズネット会員対象）
　午後 4 時～4 時 30 分:交流会
　「ジャムズネット日本に期待すること」
　　司会:濱田理事長
　ご発言（各自約 10 分）
　外務省・領事政策課長　長尾成敏　様　（ビデオレター）:外務省から

日本在外企業協会海外健康医療センター長　江上隆司　様：海外派遣企業から
立命館大学健康管理センター教授　中川克　様：海外留学生派遣側から
ジャムズネット・ドイツ代表　馬場恒春　様：海外のジャムズネットから
ジャムズネット・USA　バーンズ亀山静子　様：海外のジャムズネットから
参加者からのご意見、討論（約 20 分）

・事前に承認を得ているため、講師への依頼状は不要。
・長尾領事政策課長はビデオレター、他の方は講演。各自 10 分、総合討論 25 分。
・交流会は Breakout Room 使用、2回程度シャッフル。会場は 17 時まで使用可。
・当日会場の配信機器設営に入沢事務局員に依頼。

2）理事改選について　　バーンズ理事・古閑監事・柏原事務局員

一旦全会員に理事候補を募集（募集期間 1 週間）。立候補にあたっては会員 3 名の推薦が理事候補に必要とすることで承認。立候補者が出ない場合、現理事・監事が留任する予定。選挙管理委員会が理事候補募集メールを発信する。

3）会員の休会規定について　　岡田

NPO 法人には休会規定はないため、当会も設けない。（東京総合行政事務所に確認済）ただし、当会に著しい貢献があった方に限って、名誉会員を検討。

4）シンポジウムの共催について　鈴木理事

・8 月 26～27 日　日本産業精神保健学会　多文化間精神医学会との共催
シンポジウム「海外赴任の標準化を目指して」
・11 月 4―5 日　多文化間精神医学会　各 JAMSNET のメンタルヘルス担当者が参加する
オンラインシンポジウムを企画。
上記二つのシンポジウムの共催が提案されるが、鈴木理事欠席のため、後日、メールにて審議。

3.　報告・提案事項

1）4月 16 日勉強会報告　　松永理事

テーマ：「妊婦検診の各国事情」
1）常盤真琴先生（アメリカ：コロンビア大学病院産婦人科）
「ニューヨークで家族を増やす」
2）中川フェールベルク美智子先生（ドイツ：産婦人科中川院長）

「ドイツでの妊活・出産」
3）原量宏先生（日本：香川大学名誉教授、日本遠隔医療学会名誉会長）
「超小型モバイル CTG（iCTG）の開発の歴史とそのグローバル展開～コロナ禍で注目された妊婦の遠隔診療、SDGs3.0～」
・視聴者 26 名・講師 3 名・スタッフ 9 名　合計 38 名（申し込み 58 名）
　講師 3 名（ニューヨーク、ドイツ、日本）の講演後、交流会まで、滞りなく実施した。渡航医療関係者や産業医の先生が参加されていたので、今後の勉強会予定に反映したい。学生の参加者も想定したい。
　講師謝金：中川講師：3 年分の年会費(2024-2026 年分)として処理。（国内口座が無く、送金手続き等に負担が生じるため、年会費充当を希望）他講師の振込先確認中。
　今後の勉強会について：海外で働くことに興味がある学生に対して、各国の仕事事情について JAMSNET 関係者に情報提供を頂くなど。広報先なども含め今後計画をしていく。

2）　名刺作成の見積もり等について　　岡田
　見積り:10 名×100 枚＝44,000 円（1 名あたり 4,400 円）岡田が取り纏め、理事改選後、希望者を募って作成予定。

3）　新理事・事務局の勧誘状況について　　濱田理事長・岡田
　今後、会員にメーリングリストや総会時などに募集を広報。事務局活動から運営に関わってほしい。また、活動に協力的な会員に対し、個別に打診することも検討。

5）今年度会計報告及び来年度予算要求について　　長谷川事務局員

・銀行残高：1,242,050 円（4 月30日現在）
　昨年度より東京総合行政事務所に月 2 万円、年間 24 万円の顧問料を支払っているため、収支がマイナスになっている。来年度はプラン変更で、20 万円ほどになる。
　今後収入を増やす工夫が必要。2023 年度は勉強会2回、会員起案型イベント1-2回程度を想定。会計状況を確認しつつ、2023 年度の活動計画の参考材料にして欲しい。
（詳細は添付資料1を参照）

6）総会議事案・資料作成について　　岡田

　6 月 5 日（月）に総会議事案を会員に提出し、締め切り 6 月 21 日（水）として、書面議決を取るよう予定していく。総会関係のフォーム作成は島谷事務局員に依頼。

以上

濱田議長は、以上をもって本日の議案の審議を終了した旨を述べ、21 時閉会した。　以上の議事の経過の概要および議決の結果を明確にするために、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名する。

2023 年 5 月 2 日

特定非営利活動法人　JAMSNET 日本

議　長　　濱田篤郎

議事録署名人　石塚勇人

議事録署名人　松永優子

JAMSNET 日本　会員・財務状況　報告

2023 年 4 月 30 日時点

■会員数：

正会員数 155 名(事務局 5 名)・名誉会員 3 名・休会 2 名
・2022 年度中に入会 9 名、退会 11 名（3 名減）

■財務状況：

銀行残高：1,242,050 円

2022 年度の主な収支

収入(概算)：
年会費　88 名から回収済み＝259,431 万円　残り 61 名(既に声掛け済み)
　　5 月中に 6 万円程度が加算される予定
寄付：　11,000 円（バーンズ様、上田晴美様、西川あゆみ様）
利息：46 円
①＝＞34 万円程

支出（概算）：
東京総合行政事務所顧問料　2 万円／月＝24 万円プラスα＝236,880 円
サーバー・HP 管理費：113,850 円
通信費（zoom 代）19,000 円
東京医科大会議室代（総会で使用）：19,800 円
会員起案型イベント(１回)講師謝金（源泉徴収税含む）：24,000 円
勉強会(１回)講師謝金（源泉徴収税含む）：36,000 円
事務局員ボランティア謝金 32,000 円
②=>49 万円程
② － ①= 年間：15 万円程度の減少
6/1 時点での銀行残高の見込み：1,200,000 円ほど

来年度の予算（今年度と同等の活動を想定した場合）

支出：
東京総合行政事務所顧問料：198,000 円
サーバー・HP 管理費：120,000 円
通信費（zoom 代）：19,000 円
東京医科大会議室代（総会で使用）：19,800 円
勉強会・会員起案型イベント講師謝金：60,000 円
事務局員ボランティア謝金 32,000 円
合計：448800 円

収入：
会費収入：30 万円程度（100 名から回収）＋15 万円程度の収入が理想